

(様式2)

会議の開催結果について

1 会議名	河内長野市立学校いじめ防止等対策審議会
2 開催日時	令和6年2月27日(火) 18時30分から
3 開催場所	市役所8階 801(西)会議室
4 会議の概要	① いじめの事例報告 ② 市内各校調査結果を受けた令和6年度以降の対応
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	0名
7 問い合わせ先	(担当課名) 教育推進部 教育指導課 (内線 752)
8 その他	

*同一の会議で開催日時等が決定している場合は、まとめて記入できるものとする。

令和5年度 河内長野市立学校いじめ防止等対策審議会 会議録

- 1 日 時 令和6年2月27日(火) 18:30~20:00
- 2 場 所 市役所8階 801(西)会議室
- 3 出席者 委員 竹内啓三氏 村上佳津美氏 黒田尚美氏
緒方康介氏 武田宗久氏
事務局 教育推進部 安田理事
教育指導課 小池参事 森口主幹 墨村主幹
小林主幹 門脇主幹 東野主幹 片岡主幹

4 傍聴者 なし

5 会議内容

- (1) 委員委嘱
- (2) 教育長あいさつ
- (3) 委員・事務局紹介
- (4) 会長 副会長選任
- (5) 報告

事務局より今年度特徴的な事例について説明

○委員より

- ・低学年から起きているトラブルの背景をつかんでおく必要がある
- ・小中学校間での引継ぎが丁寧に行われていないと捉えた方がよい
- ・中学校入学時でのトラブルは生徒同士の SNS のつながりがあったのかを確認する必要がある
- ・教員が普段見えないところまで考えて聞き取りを行うことが必要であえう
- ・新学年は様々なケースが起これるということを教育委員会が先頭に立って管理職や先生方に伝えるべきである

(6) 協議

市内各校調査結果を受けた令和6年度以降の対応

①チェックシートについて

○ 事務局より主旨説明

○ 委員より

- ・チェックシートにマニュアルをつけないと受け取る側の解釈が自由になる
- ・いじめは積極的に認知し数値を上げることがポジティブな捉え方、不登校や暴力行為は数値を減らすことが目標になるので、いじめ・暴力・不登校の3つを同じ内容の課題としてとらえると、市教委の考えが伝わりにくいのでは。
- ・同じチェックシートの項目の中に、目標と数値設定が混ざっている
- ・家庭環境が起因で発生するものがあるので、家庭環境に関する項目をどのようなものにしていくのかの検討が必要となる
- ・新学期に現場が頑張ろうと思えるものにしていくこと

②全体体制について

○ 事務局より主旨説明

○ 委員より

- ・寝屋川モデルと同様の組織を考えていくのなら、市長部局で取組みを進めるメリットをきちんと把握しておくべき
- ・八尾市や堺市でも行っているが、市長部局に元校長などが出向している。効果的な活用に至っているかは今後見ていく必要がある
- ・一定の効果はあっても、やはり市教委と学校は切り離せないのではないか
- ・第三者機関はあってもいいが、現場で頑張っている教員のために何ができるのかを考えていくこと